

研究タイトル: エネルギー最小消費型下水処理システムの開発



氏名:	大久保努 / Okubo Tsutomu	E-mail:	okubo@wangan.c.kisarazu.ac.jp
職名:	講師	学位:	博士(工学)
所属学会・協会:	土木学会、日本水環境学会、農業農村工学会		
キーワード:	廃水処理、水環境		

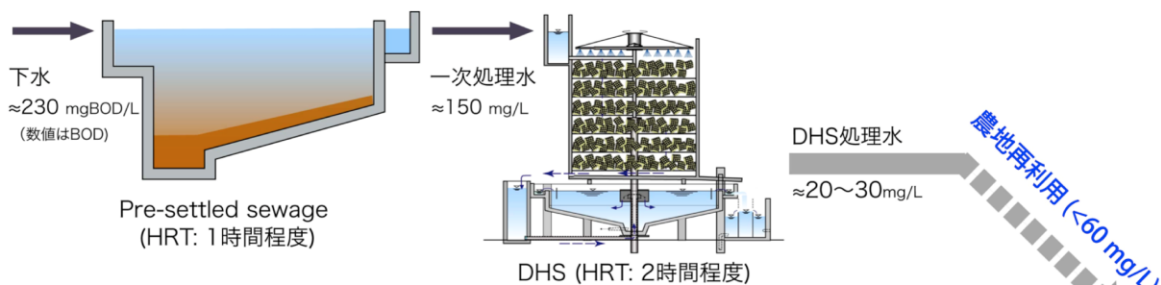
技術相談 提供可能技術:	<ul style="list-style-type: none"> ・各種水質分析(TOC、BOD、COD、無機性窒素等) ・各種ガス、有機酸分析(TCD、FID) ・微生物衛生検査
-----------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

研究内容:

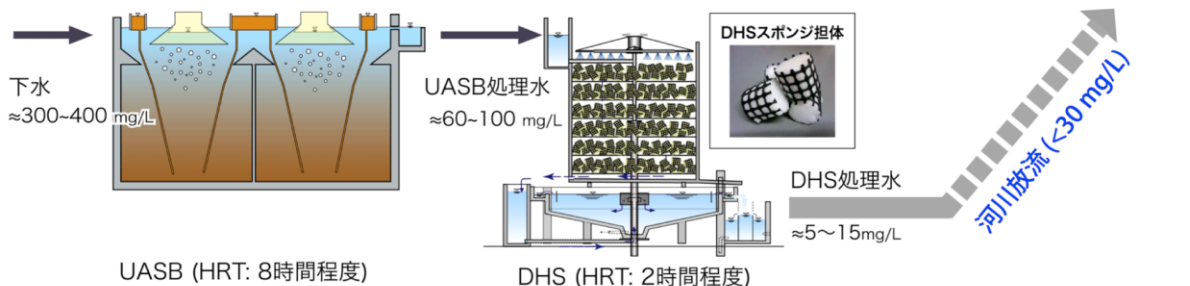
○DHS(down-flow hanging sponge)技術を用いたエネルギー最小消費型下水処理プロセスの開発

開発途上国では、生活排水、産業廃水が未処理のまま放出され深刻な水質汚染を引き起こしています。生活環境の向上には水環境の向上が不可欠ですが、途上国では先進諸国が利用している高度な廃水処理技術の適用が困難です。そこで、途上国でも適用可能な下水処理技術として DHS 技術の実証実験をインドとエジプトで実施している。また、DHS 処理水の灌漑利用を想定し、農業従事者や作物消費者への健康リスクを算出している。

エジプトで提案する技術開発 (先導的創造科学技術開発費補助金H24~H28)



インドで実施している開発技術 (地球規模課題対応国際科学技術協力事業H22~H27)



提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	
・ガスクロー式(SHIMADZU GC-8A 他)	
・分光光度計(SHIMADZU UVmini-1240 他)	